

高性能64列マルチスライスCT導入

全身用X線CT診断装置の入れ替えを行いました。機能をご紹介します。

低被ばく・高速撮影。患者様に優しい検査が行えます。



富士フィルム
CT装置「Supria Optica」

● 先進のノイズ低減技術

- AI技術を活用したノイズ低減技術を搭載。
必要最小限の被ばく線量と、画像ノイズ等の低減による高画質化を同時に実現しています。
患者様に優しい撮影が行えます。
- 最小スライス厚0.625mmの高精細な画像が得られます。また、三次元画像表示により、身体内部の構造や病変の広がりなどを詳しく調べることが可能です。

● 高速撮影

- 64枚同時に撮影できるマルチスライス検出器を搭載、広い範囲を短時間で撮影。胸部を7~8秒、胸腹部を12~13秒の高速で撮影できます。患者様の呼吸止めの負担や、検査中に姿勢を保つことが困難な患者様の負担が軽減されます。
- 開口径を75cmと大きくし、撮影時の圧迫感を低減させています。



CT装置を搬入している様子。
クレーン車で吊り下げられています。

< 編集後記 >

今回掲載しました「人生会議」ですが、私も家族に「もしものとき」を尋ねてみました。普段なかなか出さない話題なので「急にどうしたの?」とはぐらかされること数回、私の「もしものとき」を先に伝えるとやっと少しずつ話を聴くことが出来ました。もっと自然な雰囲気でしたら良かったかなと反省もしましたが、私が予想していた答えとは少し違っていたので話してみても良かったです。

秋はいつも足早に過ぎ去り一気に冬が訪れます。寒暖差に気を付けてお過ごし下さい。

URL <http://kenseikai.biz>

湯田内科病院 広報・環境委員会

和・輪・話 280号

2023年秋(10月) 湯田内科病院広報誌

昇龍



今年の5月に新型コロナウイルスが5類に分類され、世の中はかつての活気を取りもどしつつあります。しかしウイルスの猛威は衰えることなく、病院の外来でも毎日感染者が報告されています。このような状況が我々の医療、介護業界では3年半以上続いており、収束にはかなりの時間がかかると思われます。

そういう中、書道家の武田双雲先生が書かれた『昇龍』という作品に出会いました。その伸びやかで張りのある文字からはまさに龍が天に昇るかのごとく、逆境に屈しない強さを感じ取りました。私が辰年の生まれということもあり一層作品に魅力を感じたのかもしれない。

作品は先日、外来に飾らせて頂きました。この作品を見た皆様がまだまだ先が見えないコロナ禍の世界に少しでも光明を見出してもらえれば幸いです。

2023年 9月1日

医療法人 健誠会 理事長 齊藤 稔



人生会議 ～伝えられていますか？あなたの思い～

11月30日

11月30日(いい看取り・看取られの日)は「人生会議」の日です。人生会議の目的は、かけがえのない人生を豊かにすること。自らが望む、人生の最終段階の医療・ケアを前もって考えること。それを周りの信頼できる人や医療機関・施設と話し合い共有すること。縁起でも無い話だと敬遠せず、伝えられる今だからこそお話しませんか？

「もしも」は突然やってくる

もしも急に容体が悪化し、救急対応で本来望まなかったはずの処置を受けることになったとしたら…命の危険が迫り自分で伝えることが出来なくなった場合、家族やあなたの信頼する方々が医療機関・施設と話し合いをすることになります。人生会議を通じて周りの信頼できる方々に思いを知ってもらうことは、あなた自身の為であり、またあなたの信頼する大切な人の大きな助けになるのです。

健誠会の取り組み

健誠会で制作しました下記用紙を使用し、患者さんに今の思いをお聴かせ頂いております。患者さん、ご家族の思いに少しでも寄り添い、その思いを多職種で共有したうえで看護・ケアに取り組んで参りたいと思っています。



3) あなたが受ける治療やケアの希望はありますか？健康な方は、「もしも…」と考えてお答え下さい。(いくつ選んでも結構です)

- 一日でも長く生きられるような治療を受けたい
- どんな治療でも、とにかく病気が治ることを目指した治療を受けたい
- 苦痛を和らげるための十分な処置や治療を受けたい
- 痛みや苦しみ無く、自分らしさを保つことに焦点を当てた治療を受けたい
- できるだけ自然な形で最期を迎えられるよう、必要最小限の治療を受けたい
- わからない その他()

湯田内科病院玄関ロビーに用紙をご準備しています。どなたでもご自由にお持ち帰り下さい。ご記入なさったら教えて下さいね。内容を一部抜粋しご紹介します。

1) あなたのことをよく理解し、あなたに代わって治療やケアの方針を委ねられる方は、どなたですか？

- 配偶者 子ども () 兄弟姉妹 ()
- 親戚 (具体的に:)
- その他 知人・友人 (具体的に:)
- 代理人 ()
- 自分の希望を尊重してもらいたい

話し合いの進め方 (例)

家族と話し合う



まずはあなたの「大切にしたいこと」や「して欲しくないこと」からお話してみたいかがでしょうか。

かかりつけ医と話し合う



長期的にあなたの健康状態を把握しているので、治療や生活の助言もよりの確になります。

実際に書き記してみる



話し合ったことをノートや健誠会制作の上記用紙に書き記し、保管場所も共有しておきましょう。

心身の状態に応じて意志は変化することがあります。何度でも繰り返し考え、話し合いましょう。

通所リハビリテーション

敬老会

9月19日 火曜日
ミニ敬老会を開催。
今年はスタッフがエイサーの踊りやスコップ三味線で2曲演奏を披露し、大変盛り上がりました。おやつにはどら焼きをお召し上がり頂きました。



ゴーヤの漬け物

今年の夏も沢山のゴーヤが収穫され、玉葱と一緒に漬け物にしました。

ペーパークラフト製作

コロナ禍で行事開催が難しいため、金魚や熱帯魚をモチーフにした飾り物を製作しました。可愛い仕上がりに皆さんも喜ばれていました。



スイカご提供

今年も感染対策のためスイカ割りは出来ませんでしたが、初物のスイカをご提供させて頂きました。



新入職員のご紹介

医療情報部 医事課
たかはし あいり
高橋 愛里

7月から入職しました。ご不便をおかけする事もあるかと思いますが、笑顔を保ちながら頑張りたいと思います。よろしくお願いいたします。

居宅介護支援事業所 ケアセンター リエゾン日置 ケアマネージャー
とくなが みなこ
徳永 美那子

8月よりリエゾン日置に入職しました。ケアマネージャーの徳永です。ご利用者様、ご家族の皆さまが少しでも心地よく暮らしていけるよう支援させていただきます。よろしくお願いいたします。